



いつまでも家族のそばに
**大切な人に
いつでも会いに
行ける場所。**

特集/永代供養 高畑納骨堂
株式会社スズソウ代表取締役 鈴木礼治インタビュー



地下鉄東山線・高畑駅④番出口から徒歩3分。交通のアクセスの良い中川区の真ん中にあります。

**皆様の不安を安心へ変えて
いくことが、スズソウの役割**

「高畑庵隣接地に『高畑納骨堂』が誕生しました。スズソウでは、これまで葬儀社として地域の皆様から様々なご相談をいただく中で、お墓が遠方であり、お墓参りに行けない、墓じまいの問題、ご自宅に安置するご遺骨の今後、残されたご家族にお墓のことで負担や心配をかけてしまうことなど、多くの方がご遺骨やお墓の取り扱いについて悩んでいらつしやることを知り、私たちが何かお手伝いできることはないかと考えておりました。そして、その悩みを解消するお役に少しでも立てばと新設したのが、この納骨堂です。



お寺が責任を持って運営・管理や供養を行いますので安心してご利用いただけます。

**残されたご家族の負担なく、
利用しやすい条件や環境を**

高畑納骨堂は、宗旨・宗派を問いません。もちろん無宗教の方でもご利用いただけます。また、ご家族の金銭面や維持管理のご負担をできるだけ減らすため、最初に料金をお支払いいただいた後は、管理費や年会費などの追加費用は一切発生しません。設備をできるだけシンプルにすることで、相場よりも低い価格を実現することができました。さらに、納骨後は毎月のご供養やお彼岸、お盆の法要などを執り行いますので、無縁仏となる心配もございません。

永代供養

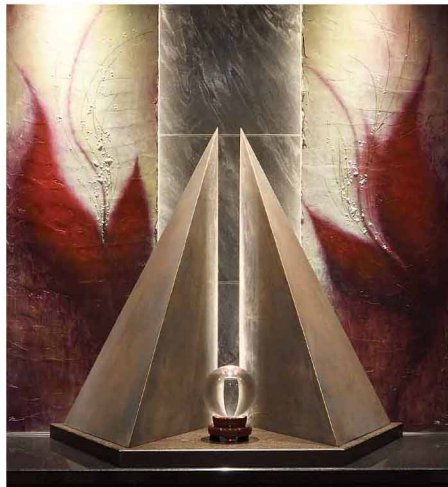
高畑納骨堂 堂内案内

祈り場にふさわしい
念い溢れるモニュメント

三角形のブロンズのモニュメントは合掌をイメージ。故人様、参拝者の方のそれぞれの念いを馳せ、中央に鎮座する「念い玉」に手を合わせて、心ゆくまでお参りの時間をお過ごしください。背景の赤い文様は、極楽浄土に咲く清浄な花「宝相華」を模し、魂が天に昇っていくイメージで施しました。



館内は冷暖房完備で快適な空間で、静かな祈りの時をお過ごしいただけます。車イスをお使いの方や高齢者の方にも安心してご利用いただけるように堂内全体がバリアフリー仕様です。



お手洗い



エントランス



一周忌や三回忌などの法要が行えるお部屋も完備。法要とお墓参りを同時に行うことができます。



いつでも気兼ねなく
お参りができます

この納骨堂は、ご家族と故人様が互いにいつでもつながらりを感じられる場所であって欲しいと私たちは願っております。そこで、気軽に足を運んでいただけるよう開門中は、いつでも参拝していただけるように、お花やお香など必要なものは全て取り揃えておりますので、手ぶらでお参りいただけます。通勤や通学の行き帰りに、散歩の途中に、ふと会いたくなったら会いに行ける。そういう場所があることで、少しでも皆様の不安が減り、この地域にスズウがあつてよかつた、そう思っていただけだと嬉しく思います。

季節のコラム

～和風月名～

4月

卯月
(うづき)



卯の花が咲く月「卯の花月(うのはなづき)」を略したもの。十二支の4番目が卯(うさぎ)なので「卯月」いわれるようになったという説もあります。

5月

皐月
(さつき)



早苗を植える時期「早苗月(さなえづき)」を略したもの。耕作を意味する古語の「サ」が元になっているという説もあります。※「皐月」の“皐”には「神に捧げる稲」という意味があります。

6月

水無月
(みなづき)



雨がたくさん降る時季なのに“水の無い月”って変なのって思われますよね。「水無月」の“無”は“の”にあたる連体助詞ですので「水無月」は“水の月”ということになります。田植えが済み、田に水を張る必要があることから“水の月”→「水無月」と呼ばれるようになったようです。

やすらぎ物語

ご家族参加型の記憶に残るお葬式



スズソウでご葬儀をされたお客様の「ご家族での送り方」をご紹介します。

お通夜の夜に家族で誕生日のお祝い。 心あたたまるひとときに。

お通夜の夜が故人様のお誕生日だったため、スズソウから故人様へお誕生日ケーキをお供えさせていただきました。ローソクに火をつけ、お孫さんにより祭壇にお供えいただき、ローソクの火を吹き消していただきました。通夜後、故人様を偲びながらご家族でそのケーキを召し上がっていただきました。



そして一年後、一周忌が無事終わったというご連絡をいただいたのと同時に「あの通夜の日の思い出がとても感動的で、今でも記憶に残っています。本当にありがとうございました」とお礼のお言葉もいただきました。

お母様を送る花祭壇の最後の一本のお花。 最愛の娘様の手で完成した瞬間。

故人様(母)がお花屋さんを営んでおり、最後はお花の祭壇で送ってあげたいとのご要望でした。娘様もお母様にはとても感謝しており、その想いを担当者がくみとり、なにかカタチにできないかと考えました。



そして、葬儀の前「祭壇はまだ完成してありません。

お母様が好きだったお花を娘様より祭壇にさしていただき完成いたします」とお伝えし、娘様より最後の一本を祭壇にさしていただきました。すると参列者の方から拍手が起こり、会場は、心なごむ優しい空気に包まれていました。

葬儀 Q&A

Q 親族が亡くなったと訃報が入ったが、コロナの影響で来なくていいと言われました。気持ちを示したいが、後日送る方が良いですか？

A お知らせを聞いてすぐに「ご葬儀の祭壇に供えてください」とお香典やお供物を送られる方が多いです。ご霊前をご郵送されてはいいでしょうか。

Q 葬儀後に葬祭費というのが支給されることを知りましたが、どこに請求すればよいのでしょうか？

A 各種保険に加入している方が亡くなった場合、葬儀を行った人(喪主)に支払われます。

- 国民健康保険・後期高齢者保険加入の方/市・区役所の保健年金課に問合せ
- 社会保険/加入している所管の保険事務所に問合せ
- 国家公務員共済組合/加入している各共済組合に問合せ

回答者

一級葬祭
ディレクター
原田 豊彦



Q 香典返しはいつまでにすればよいのでしょうか？

A お香典のお返しは、忌明け法要を執り行った挨拶状とともにお送りします。忌明け法要は、35日と49日のところがあります。